

第 18 回進化計算学会研究会プログラム

2020 年 9 月 15 日

10:00 - 12:00 チュートリアル講演

司会: 佐藤寛之(電気通信大学)

講演者: JAXA 宇宙科学研究所 大山 聖先生

題目: ゼロから始める進化計算

13:00 - 14:20 セッション 1 (ロング: 発表 25 分+質疑 15 分=40 分×2 件)

司会: 白川 真一(横浜国立大学)

O1-1 対話型差分進化によるユーザーの主観評価を反映させた音の創作

○新藤 勇人, 裴 岩 (会津大学)

コメンテータ: 大谷紀子(東京都市大学), 大西 圭(九州工業大学)

O1-2 ベイズ最適化を用いた高次元出力モデルのキャリブレーション効率化

○横田 怜, 鳥井修, 小池聡 (キオクシア株式会社), 桐淵大貴, 西川武一郎 (株式会社東芝)

コメンテータ: 金崎雅博(東京都立大学), 苗村伸夫(株式会社日立製作所)

14:30 - 15:50 セッション 2 (ロング: 発表 25 分+質疑 15 分=40 分×2 件)

司会: 高木英行(九州大学)

O2-1 MOEA/D の頑強性を改良するための重みベクトルの適応

○小林優太, アランニャクラウス, 櫻井鉄也(筑波大学)

コメンテータ: 渡邊真也(室蘭工業大学), 田邊遼司(横浜国立大学)

O2-2 Resource Allocation and Population Size in MOEA/D

○Yuri Lavinias, Claus Aranha, Marcelo Ladeira (University of Brasilia), Tetsuya Sakurai (筑波大学)

コメンテータ: 濱田直希(KLab 株式会社), 佐藤寛之(電気通信大学)

16:00 - 17:00 進化計算コンペティション説明会

講演者: KLab 株式会社 濱田 直希

2020年9月16日

09:00-10:00 セッション3 (ショート:発表10分+質疑5分=15分×4件)

司会:宮川みなみ(信州大学)

S1-1 推定収束点を用いた多目的カオス進化算法の高速化

○郭豊愷, 裴岩 (会津大学)

S1-2 改良型偵察戦略: 花火アルゴリズムへの応用

○余俊 (新潟大学), 高木英行 (九州大学大学院)

S1-3 仮想目的ベクトル群によるパレートフロントの形状推定

○高木智章, 高玉圭樹, 佐藤寛之 (電気通信大学)

S1-4 有限のサービス期間を考慮した確率的シミュレーション最適化のベンチマーク方法 ※

○山口大輔, 吉田琢史, 半田恵一 (株式会社東芝)

※原稿は, 開催中止した第17回研究会の講演論文集に含まれる

10:10-11:10 セッション4 (ショート:発表10分+質疑5分=15分×4件)

司会:能島裕介(大阪府立大学)

S2-1 変数間依存性を考慮した離散ブラックボックス関数最適化のための進化計算手法

○島津翔, 小野功 (東京工業大学)

S2-2 動的グラフ上のランダムウォークに基づく最適化手法の収束高速化

○古賀大貴, 大西圭 (九州工業大学)

S2-3 風車最適化問題に対する ϵ 制約 Differential Evolution の適用

○串田 淳一, 原 章, 高濱 徹行(広島市立大学)

S2-4 動的グラフ上のランダムウォークに基づく関数最適化

○大西 圭, 古賀 大貴 (九州工業大学)

11:20-12:00 セッション5 (ロング:発表25分+質疑15分=40分×1件)

司会:嶺脇 隆邦(株式会社リコー)

O3-1 交叉アルゴリズムがパレート最適解の設計空間での多様性に与える影響について

○佐藤元紀, 大山聖 (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)

コメンテータ: 串田 淳一(広島市立大学), 千葉一永(電気通信大学)